

KATO 初参入 全旋回式クローラキャリア 「IC70R」 5月発売開始

株式会社 加藤製作所(所在地：東京都品川区、代表取締役社長：加藤 公康、証券コード：6390)は、高い安全性と輸送性を持ち合わせた、当社初の全旋回式クローラキャリア「IC70R」を2023年5月より発売いたします。

同機の特長は安全性と輸送性です。

安全面では低重心設計と制御機能により、転倒事故などのリスクを低減しています。また運転席から直視できる範囲を広げ、視認性を大きく向上させたことにより、安全に作業を行うことができます。

輸送面ではクラス最小の車幅 2,490mm を実現し、最低地上高を維持したまま車高を抑えることで輸送性を大幅に向上しています。

地球環境の保全意識が高まり、エンジンの排出ガス規制が年々強化される中、建設機械においても、最新の規制に適合したエンジンの搭載が義務付けられ、様々な排出ガス対応が求められています。本機では、従来機の基準である特定特殊自動車排出ガス 2014 年基準および北米 Tier4 排出ガス規制対応に加え、2019 年から規制開始となった欧州における排出ガス規制、欧州 Stage V に適合しており、更なる環境への配慮を加速させています。



■ 開発背景

お客様からのご要望にお応えした、全旋回式クローラキャリアを用意いたしました。

当社は優秀な製品による社会への貢献を経営理念とし、技術革新を推進しております。

当社のクローラキャリアは一般的なダンプトラックでは走行が困難な不整地や軟弱地盤での作業に適した機種であり、災害時における土砂の撤去や運搬などの復旧・復興活動でも活用いただいております。当社は今後もインフラ整備に役立つ製品の開発を続け、事業を通じて社会に貢献してまいります。

■主な製品の特長

1.輸送性

◇コンパクトな車体

車高を 2,680mm まで下げることにより、輸送時の高さ制限を受けにくくしています。
車幅を 2,490mm まで下げることにより、輸送性を向上させています。

2.安全性

◆エンジンオーバーラン防止機能

走行レバー、エンジンと油圧ポンプを電気制御し、エンジンオーバーラン（※1）の発生リスクを大幅に改善することにより、安全に下り坂走行が行えます。

◆低重心化

股下高 560mm を維持したまま機械重心を下げ、全方向での安定度を向上させたことにより、転倒事故のリスクを大幅に低減しています。

◆狭路での安全走行

安定度を確保しつつ、車幅をクラス最小の 2,490mm にすることにより、他重機との接触、狭い路肩が多い現場などでの転倒・転落リスクを低減しています。

◆視認性の向上

運転席から直視できる範囲を広げ、直視できない部分はモニター画像で視認できるため、運転者の視認性を大きく向上させることにより、安全作業が行えます。

◆ROPS キャブ

運転者の安全性向上の為 R O P S（転倒時保護構造）キャブを採用しています。

◆速度制限機能

車体の状況に合わせて走行速度、旋回速度を制限することにより、安全に作業が行えます。

<走行速度制限 50%の条件>

- ・機械下部に対して上部体が旋回している状態での走行操作
- ・荷台が上がっている状態での走行操作

<旋回速度制限 70%の条件>

- ・走行状態での旋回操作

3.環境性

◆NOx・PM 排出の低減

欧州 Stage V 基準に適合するエンジンを搭載し、2014 年排気ガス基準より PM 排出量を半分以下にすることで、環境に配慮した作業が行えます。

◆エコ運転

ジョイスティックレバーの操作量に応じてエンジン回転数とポンプ流量を同時に制御し、最適な走行運転・荷台操作が可能です。レバー操作が中立の時はアイドル状態となり燃料消費を抑え環境に配慮しています。

4.作業効率・快適性

◆ジョイスティックレバー

走行操作、旋回操作が左右の電子制御方式ジョイスティックレバーで操作でき、前傾姿勢にならずシートにゆったりと座った状態で操作が行えるため、長時間作業でも疲れにくく快適に作業が行えます。

- ・左ジョイスティックレバー：走行操作・ダンプ操作
- ・右ジョイスティックレバー：旋回操作

◆操作スイッチの集中配置

使用頻度の高い操作スイッチをモニター側に集中配置することにより、運転者が操作しやすくしています。

◆快適な運転席

リクライニング・サスペンション付シートを採用しています。運転者の体格に合わせてシートを調整することにより快適性が向上しています。

またキャブの高さを下げたことによりキャブ乗降性を大きく改善し、運転者のストレス軽減を図っています。

◆遠隔稼働管理

機体の稼働状況を把握することが出来る K-cast（テレマティクス）を標準装備しました。事務所パソコンなど遠隔で稼働場所、日々の稼働管理など作業の管理、監視できます。

◆360°全旋回式

旋回の立ち上がり、停止時の操作性を改良することにより、狭所がある現場でもスムーズな旋回操作が行えます。

5.整備性

◆カバー開口部の大型化

カバー類の開口部を広くすることにより、日常点検・ラジエータ清掃などのメンテナンスが容易に行えます。

◆エラーコード遠隔監視

万が一に故障が発生した場合でも K-cast による機械の場所、エラー発生状況を遠隔認識することにより、修理時間の短縮に繋がります

※1 エンジンオーバーランとは、下り坂走行時にエンジン回転が高回転でコントロールが出来なくなる状態のことです。これが発生すると機械修理が高額になるばかりではなく、現場作業が危険な状況に陥ります。

※2 オートスローモードは、停車中など操作レバー中立時にエンジン回転数がアイドリングまで自動的に下がり、操作レバー使用時に回転数が復帰する機能です。

■商品概要

商品型式：IC70R

発売日：2023年5月

標準小売価格：¥25,800,000- (工場裸渡し税別価格)

販売目標：100台 / 年

■会社概要

商号：株式会社 加藤製作所

市場：東証プライム市場 証券コード 6390

代表者：代表取締役社長 加藤 公康

所在地：〒140-0011 東京都品川区東大井 1-9-37

設立：1935年1月（昭和10年1月）

事業内容：建設用クレーン、油圧ショベル等及びその他の製品の製造ならびに販売

資本金：29億3,589万円（発行済株式総数1,174万株 2022年9月30日現在）

URL：<https://kato-works.co.jp>

注記

※プレスリリースに記載されている情報は発表時のものであり、予告なしに変更される場合があります。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 加藤製作所 広報部 山田 好秋

TEL：03-3458-1144

FAX：03-3458-1151

MAIL：pr-kato@kato-works.co.jp

【商品に関するお問い合わせ先】

最寄りの弊社支店・営業所

<https://www.kato-works.co.jp/profile/jigyou.html>

もしくは

株式会社 加藤製作所 営業本部

TEL：03-3458-1113

FAX：03-3458-1177